聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科オープンキャンパス

パブリックヘルスの課題解決のためのグローバル・リーダーシップとは

2022.10.16 SUN. 13:00-16:30

聖路加国際大学 聖路加臨床学術センター 地下1階 日野原ホール（オンライン配信あり）
会場参加：先着100名／オンライン参加：先着300名

COVID-19 の経験から国際的に脅威となる健康危機に対応するため、各国が地球規模で連携し人々の健康課題に取り組むグローバルヘルスに関心が高まっています。世界の人々が健康に暮らす社会を実現するためには、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ※を世界で達成するなど、基盤となる医療システムの強化が重要であり、産官学民のあらゆる関係者が協働して、限りある医療資源の最適な活用を可能とするシステムとリーダーシップが求められます。今回のオープンキャンパスでは、医療政策、医療経済の視点からパブリックヘルスの課題解決のためのグローバル・リーダーシップについて考察し、また MPH ホルダーが持つべきグローバルな視点や担うことができる役割について議論します。皆様のご参加をお待ちしております。

※ユニバーサル・ヘルス・カバレッジとはすべての人が適切な予防、治療、リハビリ等の保健医療サービスを必要な時に支払い可能な費用で受けられる状態を指します。

第1部　シンポジウム　言語：日本語（オンライン通訳あり）

イントロダクション　MPH はどう役立つか - 企業・NPO・政府の立場から -

聖路加国際大学大学院 公衆衛生学研究科
教授
小野崎 耕平

講演1　グローバルの潮流と世界で活躍するリーダーシップ像

東京女子医科大学
准教授
坂元 晴香

講演2　世界の公衆衛生の課題解決に医療経済学が果たす役割とは

国立国際医療研究センター
上級研究員
齋藤 英子

オープンディスカッション
ファシリテーター

聖路加国際大学大学院 公衆衛生学研究科
研究科長
高橋　理

第2部　研究科紹介　言語：英語（通訳なし）

カリキュラムの紹介（MPH／PhD）、学生／修了生プレゼンテーション、教員の紹介、よくいただくご質問について
教員・学生との個別相談コーナー（会場のみ）

※プログラムは予定であり、変更になる場合がございます。

お申込み

参加ご希望の方は、登録サイトよりお申し込みをお願いします。
https://forms.gle/W5P1M7NcPMVJ4aMX9
10月13日（木）に登録いただいたメールアドレスへ参加のご案内をお送りします。

お問合せ

聖路加国際大学　大学事務部（公衆衛生学研究科担当）
電話：03-5550-4101
Email: sph@luke.ac.jp
URL: https://university.luke.ac.jp/sph/ja/